

インターネットをする

セキュリティで保護されているホームページの証明書を表示する

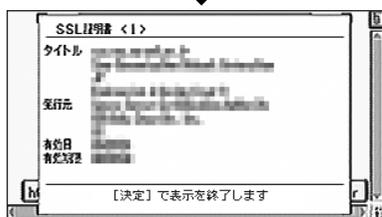
表示中のホームページが個人情報など大切な情報を扱う場合、画面右下に  (SSL表示)が表示され、その情報を暗号化して通信します。

本機ではそのページが安全であることを証明する内容(証明書のタイトル・発行元・有効日・有効期限)を表示できます。

- 1  が表示中のホームページで  を押し、**【証明書を表示する】**を選び、 を押す



セキュリティで保護されている
ホームページ表示中に表示



- SSLの証明を表示。
- ホームページに戻るには  を2回押す

セキュリティ機能について (SSL対応)

本機のブラウザ画面では、SSL(Secure Sockets Layer)と呼ばれる、一般に広く使われている暗号化技術を採用しています。接続先のホームページがSSLに対応している場合、画面右下に「」を表示し、そのホームページと本機との間でやり取りされるデータは、他人に読み取られにくいよう保護されます。このセキュリティ機能により、SSLに対応したホームページなど、個人情報のやり取りが必要なページもご利用になれます。

SSLを使って通信する場合、日本ペリサイン(株)の発行するデジタル証明書を使用して、接続先が日本ペリサイン(株)による認証を受けた相手であることを証明しています。



- 1 本製品には米国RSA Security Inc.のソフトウェアが組み込まれています。RSAロゴは、米国RSA Security Inc.の登録商標です。本製品に組み込まれた米国RSA Security Inc.のソフトウェアのリパースエンジニアリング等を行うことは、米国RSA Security Inc.により禁止されています。
- 2 VeriSignはVeriSign, Inc.の登録商標です。

 お知らせ

- 接続先のホームページのSSLの有効期限が過ぎていたり、証明書の発行元が認証されなかった場合、確認のメッセージを表示します。【はい】を選びそのまま接続を続けると、発行元の認証はされませんがセキュリティで保護された通信になります。
- 本機で対応できるSSLのバージョンは、2.0/3.0です。(128bit対応)